

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

- ・小学校での認知症サポーター養成講座により、子ども世代の認知症に対する理解は深まっているが、親世代、高齢者世代、地域の福祉関係者であっても、認知症サポーター養成講座未受講者がいるなど、認知症について正しく理解できていない大人も多い。認知症を含めた精神疾患当事者とその家族が、地域で孤立しないようチームオレンジの取り組みを進めていく。
- ・立地や地形的な問題からケアプラザに来ることが難しい高齢者もいる。現状の事業の参加者はケアプラザ周辺の地域住民となっている。ケアプラザから離れたエリアでも、身近なところで集まることができる地域の拠点が必要。拠点の有無の把握とエリアに合わせた開発を行っていく。
- ・広範囲エリアを受け持つケアマネジャーに対して、鶴ヶ峰エリアの特徴や課題を知ってもらう。研修会開催も内容に偏りがないように、受講しやすいようにしていく。
- ・コロナ収束以降、多くの地域活動が再開され活性化している。
 - 地域主体の活動が維持出来る様に担い手メンバーや参加メンバーとの密な連携体制を確立して支援活動を行う
- ・地域福祉保健計画「きらっとあさひプラン」を知らない人が多く、周知に取り組む必要がある。
 - 未来の担い手である子ども達に、地域福祉保健計画について伝える機会を届け、親世代にも知ってもらう機会を作る

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
■	☐	チームオレンジの取り組みを通じて、地域住民と医療・介護サービスの連携を図る。 チームオレンジの取り組み：認知症サポーター養成講座（地域住民・活動団体、支援機関、近隣小学校）、住民座談会（地域ケア会議）、ケアプラザオレンジデコレーションキャンペーン、カフェdeらん（認知症当事者・介護者カフェ）、認知症をテーマにしたミュージカルの上演
■	☐	地域へ積極的に出向き、関係構築と拠点となる場所（介護予防教室等）を作る。ケアプラザに通うことができる方に関しては、コグニサイズ（運動）やつるがみね健康教室（運動・講座）等に参加していただく（毎月開催）。元気ダンスに関しては、参加されている方の中で60代の方も多く、担い手として地域事業へ移行できないか相談していく。すでに地域の中にある介護予防グループへは継続して健康講座等を行っていく。生活支援コーディネーターと協同して新たな拠点の開発を行う。
☐	■	ケアマネジャー向けの勉強会を開催していく。また、新任ケアマネジャーへ向けて地域事情などを把握してもらえよう、また個別指をしていく。困難事例を抱えるケアマネジャーへの助言や関係機関への繋ぎを包括3職種と連携しながら、おこなっていく。生活支援コーディネーターとインフォーマルサービスを周知していく。
☐	■	・各自治会町内会、地域活動団体に対して、改めて丁寧な地域アセスメントを実行、地域主体の活動が更に活性化の様、必要に応じて協議体開催に繋がる支援を行っていく。
☐	■	・地域福祉保健計画の普及啓発のため、小学校における福祉教育において地域福祉保健計画に関する内容も併せて説明する。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

- ・小学校での認知症サポーター養成講座に加え、コロナ以降初となる地区社会福祉協議会での開催を支援することができた。今年度よりチームオレンジ事業が開始されたことから、今後は地元企業や活同団体での開催を増やしていけるよう、チームオレンジの活動及び講座の普及啓発に努めていく。
- ・各町内会や既存サロンへ生支Coと出向き、現状把握を行うことができた。既存事業に関しては参加者が毎回同じメンバーであること、他事業と重なっていることがわかった。今後ケアプラザから離れた地域でも介護予防に資する活動が継続、または新規立ち上げができるよう、生活支援コーディネーターと一緒に支援を行っていく。
- ・定期的な勉強会の開催が出来た。新任・就労予定ケアマネジャー研修では、ケアプラザでの実習を受け入れ、個別での指導をすることが出来た。ケアマネ連絡会などの研修にて、生活支援Co連携して「つるがみねハンドブック」の居宅ケアマネへ周知した。
- ・地域のキーパーソンを含む幅広い住民との情報交換や、細やかなニーズの聞き取りを行った。地域主体の活動活性化については、地域のつながりの希薄化により継続困難となっていた活動に介入し、地域課題についての協議を通して、住民主体の活動として再建することができた。引き続き、地域主体の活動の活性化に向けて、地域の支え合い体制の構築に努める。
- ・福祉保健計画のパワーポイントを作成。福祉教育の機会に説明を行い、自身も福祉の担い手の一員である事を伝える事が出来た。次年度は子どもを通し親世代にも計画を伝える事が出来るよう取り組む。

☐ 区からのコメント

- ・「つるがみね地域情報ハンドブック」について、住民・利用者が住み慣れた地域で自分らしく生活するためには、介護保険サービス等フォーマルサービスだけでなくインフォーマルサービスも組み合わせて提供する必要があること記載の上、地域の社会資源等の情報が使い手の目線で分かりやすく掲載されています。次年度は、地域住民向けにしたものを幅広く配布されとのことで、期待しております。
- ・これまでも繰り返し「種まき」として小学生への福祉教育を継続されているのを伺っていますが、今回福祉教育の機会にケアプラザの機能も周知されてきたことがボランティア問合せにつながったとお話がありました。機能を知り、「ここへ相談してみよう」と思える身近な施設の周知を引き続き行っていただくとともに、地域も巻き込んだ継続的なつながりの構築に今後も期待しています。
- ・チームオレンジ事業を通して、子どもなど若い世代から地域住民への普及啓発が進んでいます。引き続き、カフェdeらんなどで認知症当事者や家族、地域住民の困りごとなどの声を把握し、多職種で自治会等会議へ参加することで、地域の声、地域の困りごとや関心ごとを結びつけ、認知症に関する地域への理解が深まるような取り組みをお願いします。
- ・引き続き安定的な施設運営を行うため、職員を人的資本と捉え、所長のリーダーシップのもと、相談体制の整備や人材育成の取組を進め、職員一人ひとりが働きやすい職場環境の更なる改善に努めてください。

令和7年度 横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	介護保険サービスの利用に関する相談を受けた際には、幅広い選択肢の中から、相談者のニーズに合った居宅介護支援事業所やサービス事業所を選定できるように、旭区ケアマネジャーの空き情報やハートページ等により情報を提供します。また年に1回アンケートを実施し、各サービスの利用者や自主事業の参加者、地域包括支援センターの相談者等からいただいた評価をもとに対応の振り返りを行い、より良い事業運営に反映させていきます。	個人情報保護・情報セキュリティ研修や事故防止研修、ヒヤリハットの検討、周知等、事故防止に向けた研修等を実施します。個人情報がある書類の持ち出しや郵送・FAX時等のダブルチェックなど個人情報の取り扱いについては、法人共通ルールを遵守し、事故防止に努めます。万一、事故や苦情が発生した際は、事実確認後、当事者、関係機関への報告を速やかに行います。
実績	(1)相談者のニーズに合った事業所(人員体制や併設サービスなど)を選択できるように、旭区ケアマネジャー空き情報の提示やハートページ等で事業所に関する情報を提供しました。 (2)地域ケアプラザにおけるアンケート等を通して、自主事業参加者、介護予防支援利用者、地域包括支援センター相談利用者等から、公正中立な対応が行われている旨の評価をいただきました。 (3)公正・中立の立場からの意見・調整を行う第三者委員制度を法人内に設置し、適切な苦情解決に繋がる体制を整備しています。	(1)毎月の会議で、職員の個人情報の取扱い状況について、ヒヤリハットの有無等を確認するなど、意識づけを継続して行うようにしました。 (2)事故防止の為、危険予測の研修を行うとともに、会議等で実際に発生した事故やヒヤリハットの振り返りを行いました。 (3)事故や苦情が発生した際は、速やかに事実を確認し、当事者への謝罪し、関係機関へ速やかに報告しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・専門職として誠意を持って業務遂行すると共に、公正中立な立場から支援をします。 ・常にお客様の立場に立ち、ご本人の意思及び人格を尊重すると共に、適切な介護予防計画の立案に努めます。	・お客様のニーズに対し、迅速な対応を可能にするための体制づくりをします。 ・お客様、ご家族様に寄り添い、自立支援を目的に適切な支援を通じ、信頼関係を構築します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】 交通費 ・事業所の通常の事業の実施地域を超えたところから交通機関を利用した実費を徴収します。	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】 交通費 ・事業所の通常の事業の実施地域を超えたところから交通機関を利用した実費を徴収します。
職員体制	保健師兼管理者1名(常勤兼務) 主任ケアマネジャー1名(常勤兼務) 社会福祉士2名(常勤兼務) 介護支援専門員 4名(非常勤専従4名)	管理者1名(常勤兼務) 介護支援専門員4名(常勤専従3名、常勤兼務1名)
契約者数	266名	108名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	・お客様と介護者様、それぞれの思いを大切に、気持ちに寄り添うあたたかい支援を提供します。	・お客様がご自分らしく過ごせる環境と、介護者様が安心して介護を委ねられる場所を目指します。	
実施体制	【実施日数】 359日(12/29～1/3以外) 【提供時間】 日～土(祝も含む) 9:30～16:30 【定員】 40名	【実施日数】 359日(12/29～1/3以外) 【提供時間】 日～土(祝も含む) 9:30～16:30 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】
	【その他料金】 昼食代 750円 当日キャンセル代 500円	【その他料金】 昼食代 750円 当日キャンセル代 500円	【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤兼務)・相談員5名(常勤兼務)・看護職9名(非常勤兼務)・機能訓練指導員9名(非常勤兼務)・介護職21名(常勤兼務5名、非常勤兼務16名)・調理員6名(非常勤専従)・運転手7名(非常勤専従)	管理者1名(常勤兼務)・相談員5名(常勤兼務)・看護職9名(非常勤兼務)・機能訓練指導員9名(非常勤兼務)・介護職21名(常勤兼務5名、非常勤兼務16名)・調理員6名(非常勤専従)・運転手7名(非常勤専従)	
契約者数等	【延べ利用者数】 8198名 【契約者数】 100名	【延べ利用者数】 2586名 【契約者数】 22名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,777,376	1,123,846	19,901,222	19,373,178	528,044	横浜市より
内 受領額	18,777,376	1,123,846	19,901,222	19,901,222	0	
内 戻入額				△ 528,044	528,044	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	187,800	△ 187,800	
雑入	0	0	0	19,427	△ 19,427	
内 印刷代	0	0	0	0	0	
内 自動販売機手数料	0	0	0	17,907	△ 17,907	
内 その他	0	0	0	1,520	△ 1,520	
その他	3,968,276	0	3,968,276	0	3,968,276	
収入合計	22,745,652	1,123,846	23,869,498	19,580,405	4,289,093	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,303,401	115,000	13,418,401	10,462,342	2,956,059	法人本部経費が含まれない
内 本俸	10,725,162	104,545	10,829,707	9,127,541	1,702,166	
内 社会保険料	1,168,279	10,455	1,178,734	1,056,195	122,539	
内 手当計	1,165,106	0	1,165,106	59,893	1,105,213	
内 健康診断費	50,133	0	50,133	28,793	21,340	
内 勤労者福祉共済掛金	10,139	0	10,139	7,507	2,632	
内 退職給付引当金繰入額	184,582	0	184,582	178,126	6,456	
内 その他	0	0	0	4,287	△ 4,287	
事務費	900,000	0	900,000	1,216,568	△ 316,568	法人本部経費が含まれない
内 旅費	13,080		13,080	8,317	4,763	
内 消耗品費	83,735		83,735	78,982	4,753	
内 会議諸費	22,260		22,260	7,290	14,970	
内 印刷製本費	113,557		113,557	92,865	20,692	
内 通信費	337,464		337,464	257,166	80,298	
内 使用料及び賃借料	52,580	0	52,580	16,996	35,584	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	
内 内 その他	42,020		42,020	6,436	35,584	
内 備品購入費	0		0	0	0	
内 図書購入費	0		0	0	0	
内 施設賠償責任保険	21,155		21,155	21,249	△ 94	
内 職員等研修費			0	903	△ 903	
内 振込手数料	1,500		1,500	1,760	△ 260	
内 リース料	224,919		224,919	8,028	216,891	
内 手数料	1,750		1,750	2,750	△ 1,000	
内 地域協力費	13,000		13,000	8,750	4,250	
内 公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれない
内 事業所税	0		0	0	0	
内 消費税	0		0	0	0	
内 印紙税	0		0	0	0	
内 その他	0		0	0	0	
内 その他	15,000		15,000	711,512	△ 696,512	法人本部経費が含まれない
事業費	1,500,000	0	1,500,000	302,791	1,197,209	法人本部経費が含まれない
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,500,000		1,500,000	302,791	1,197,209	
内 その他	0		0	0	0	
管理費	6,452,751	243,000	6,695,751	7,676,195	△ 980,444	法人本部経費が含まれない
内 光熱水費	3,528,769	243,000	3,771,769	3,953,642	△ 181,873	
内 清掃費	1,663,233		1,663,233	2,012,066	△ 348,833	
内 機械整備費	98,685		98,685	118,254	△ 19,569	
内 設備保全費	869,349	0	869,349	1,046,234	△ 176,885	
内 空調衛生設備保守	279,086		279,086	325,780	△ 46,694	
内 消防設備保守	45,231		45,231	54,747	△ 9,516	
内 電気設備保守	287,813		287,813	345,435	△ 57,622	
内 害虫駆除清掃保守	16,447		16,447	19,709	△ 3,262	
内 駐車場設備保全費	0		0	0	0	
内 その他保全費	240,772		240,772	300,563	△ 59,791	
内 共益費	0		0	0	0	
内 その他	292,715		292,715	378,799	△ 86,084	
修繕費	474,000	714,148	1,188,148	1,080,102	108,046	予算：指定額
太陽光パネル保守点検	115,500	51,700	167,200	167,200	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
その他			0	0	0	法人本部経費が含まれない
内			0	0	0	
支出合計	22,745,652	1,123,846	23,869,498	20,905,198	2,964,300	
差引	0	0	0	△ 1,324,793	1,324,793	

自主事業費 収入	0	0	0	187,800	△ 187,800	
自主事業費 支出	1,500,000	0	1,500,000	302,791	1,197,209	
自主事業 収支	△ 1,500,000	0	△ 1,500,000	△ 114,991	△ 1,385,009	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	17,907	△ 17,907	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
--------------------	---	---	---	--------	----------	----------------------

令和7年度「横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

収入の部						(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,633,487	158,000	31,791,487	31,132,765	658,722	横浜市より
内 受領額	31,633,487	158,000	31,791,487	31,791,487	0	
内 戻入額			0	△ 658,722	658,722	
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000	0	30,000	30,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,150,623	0	6,150,623	6,150,623	0	横浜市より
内 受領額	6,150,623	0	6,150,623	6,150,623	0	
内 戻入額			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	129,600	△ 129,600	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0	5,000	△ 5,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	0	0	
雑入	0	0	0	103,299	△ 103,299	
内 印刷代	0		0	0	0	
内 自動販売機手数料	0		0	1,520	△ 1,520	
内 その他	0		0	17,907	△ 17,907	
その他	2,418,000		2,418,000		2,418,000	
収入合計	40,386,110	158,000	40,544,110	37,705,287	2,838,823	
支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	36,268,110	0	36,268,110	31,651,398	4,616,712	法人本部経費が含まれない
内 本俸	19,505,803		19,505,803	25,734,134	△ 6,228,331	
内 社会保険料	4,942,125		4,942,125	4,231,111	711,014	
内 手当計	10,877,675		10,877,675	753,584	10,124,091	
内 健康診断費	97,229		97,229	37,699	59,530	
内 勤労者福祉共済掛金	29,893		29,893	34,505	△ 4,612	ハマふれんど
内 退職給付引当金繰入額	808,923		808,923	855,000	△ 46,077	
内 その他	6,462		6,462	5,365	1,097	
事業費	480,720	0	480,720	1,672,999	△ 1,192,279	法人本部経費が含まれない
内 旅費	14,876		14,876	38,153	△ 23,277	
内 消耗品費	29,308		29,308	105,546	△ 76,238	
内 会議随費	1,407		1,407	0	1,407	
内 印刷製本費	38,396		38,396	92,868	△ 54,472	
内 通信費	196,124		196,124	522,670	△ 326,546	
内 使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	16,996	△ 6,436	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	
内 その他	0		0	6,436	△ 6,436	
内 備品購入費	0		0	0	0	
内 図書購入費	0		0	0	0	
内 施設賠償責任保険	21,155		21,155	21,250	△ 95	
内 職員等研修費	22,113		22,113	21,147	966	
内 振込手数料	503		503	1,760	△ 1,257	
内 リース料	36,000		36,000	8,028	27,972	
内 手数料	4,447		4,447	1,100	3,347	
内 地域協力費	13,268		13,268	28,750	△ 15,482	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0	0	0	
内 消費税	0		0	0	0	
内 印紙税	0		0	0	0	
内 その他	0		0	0	0	
その他	92,563		92,563	814,731	△ 722,168	
事業費	1,885,280	0	1,885,280	698,408	1,186,872	法人本部経費が含まれない
内 協力医	630,000		630,000	189,000	441,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	750,000		750,000	296,117	453,883	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	151,919	2,081	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	30,000		30,000	38,759	△ 8,759	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	321,280		321,280	22,613	298,667	
内 その他	0		0	0	0	
管理費	1,626,000	158,000	1,784,000	1,996,050	△ 212,050	法人本部経費が含まれない
内 光熱水費	889,203	158,000	1,047,203	1,050,967	△ 3,764	
内 清掃費	419,112		419,112	534,851	△ 115,739	
内 機械警備費	24,867		24,867	31,434	△ 6,567	
内 設備保全費	219,058	0	219,058	278,105	△ 59,047	
内 空調衛生設備保守	70,324		70,324	86,598	△ 16,274	
内 消防設備保守	11,397		11,397	14,553	△ 3,156	
内 電気設備保守	72,523		72,523	91,821	△ 19,298	
内 害虫駆除清掃保守	4,144		4,144	5,239	△ 1,095	
内 駐車場設備保全費	0		0	0	0	
内 その他保全費	60,670		60,670	79,894	△ 19,224	
内 共益費	0		0	0	0	
内 その他	73,760		73,760	79,894	△ 6,134	
修繕費	126,000		126,000	97,278	28,722	法人本部経費が含まれない
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれない
内 印刷代	0		0	0	0	
支出合計	40,386,110	158,000	40,544,110	36,116,133	4,427,977	
差引	0	0	0	1,589,154	△ 1,589,154	
自主事業費 収入	0	0	0	134,600	△ 134,600	
自主事業費 支出	1,255,280	0	1,255,280	509,408	745,872	
自主事業 収支	△ 1,255,280	0	△ 1,255,280	△ 374,808	△ 880,472	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	1,520	△ 1,520	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	△ 9,040	△ 1,520	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				16,619	16,253	366	24,405	22,077	2,328	90,431	93,457	-3,026	50,359	44,916	5,443
	その他	0	0	0	0	40	-40	1,170	1,285	-115	205	259	-54	0	0	0
	受託事業収入			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	認定調査委託料			0	0	0	0	495	622	-127	0	0	0			0
	原案作成委託料			0	0	0	0	675	514	161	0	0	0			0
				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	その他			0	0	40	-40	0	150	-150	205	259	-54			0
	収入合計(A)	0	0	0	16,619	16,293	325	25,575	23,363	2,212	90,636	93,716	-3,080	50,359	44,916	5,443
支出	人件費			0	7,678	7,363	315	19,856	19,771	85	72,715	74,530	-1,815	30,651	30,261	390
	事務費			0	5,556	5,326	230	2,030	1,597	433	6,591	9,492	-2,901	1,884	2,926	-1,042
	事業費			0	0		0	27	29	-2	7,554	9,826	-2,272	2,585	2,605	-20
	管理費			0	0		0	0	0	0	7,383	2,033	5,350	2,527	611	1,916
	その他			0	3,385	0	3,385	3,662	0	3,662	3,844	146	3,699	12,006	0	12,006
	本部繰入金			0	3,385		3,385	3,662		3,662	3,724	0	3,724	12,006		12,006
				0			0			0		0	0			0
				0			0			0		0	0			0
				0			0			0		0	0			0
				0			0			0		0	0			0
	その他			0			0	0		0	120	146	-26	0		0
	支出合計(B)	0	0	0	16,619	12,689	3,930	25,575	21,398	4,177	98,087	96,026	2,061	49,653	36,403	13,250
収支 (A)－(B)		0	0	0	0	3,604	-3,605	0	1,965	-1,965	-7,451	-2,310	-5,141	706	8,513	-7,807

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加人数	うち オンライン 参加人数
1	カルチャー広場	平成13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ③ボランティアの育成	5:地域		・地域の方を対象に開催 ・講師を地域のボランティアの方に依頼し開催。 4/11、5/9、6/13・27、7/11、9/12、10/10、11/14、12/5、1/9、2/13・27、3/13	13	0	125	0
2	百人一首を通じて美しい文字を学びましょう	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ④ボランティアの育成	5:地域		百人一首を通じて美しいひらがなの書き方を学ぶ。 ・毎月第3火曜日 年12回	12	0	108	0
3	子連れdeヨガ	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①親子の心身の健康の維持 ②交流の場の提供、子育ての情報提供 ③親子のリフレッシュの機会の確保	3:養育者及び乳幼児		母親の健康維持やリフレッシュにも焦点を当てた親子ヨガ教室。 4・5・6・9・10・11・1・2・3月 第4火曜日 年9回	9	0	79	0
4	えくぼ教室	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①概ね2～4歳児の親子で、特に障がいと思われる幼児や育児不安の強い養育者への育児支援と発達援助 ②さまざまな経験の中で発達を促し、学習と交流の機会の場となるよう支援	4:子ども・青少年		・福祉保健センターと連携実施 手遊び、リズム遊び、育児相談等 ・クリスマス等季節感を取り入れた特別プログラムを提供 6/9・23・30、 7/14・16 10/6、12/1 1/19・26、2/2、3/2・9	12	0	80	0
5	かるがもサロン	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①親子の心身の健康の維持 ②交流の場の提供、子育ての情報提供 ③親子のリフレッシュの機会の確保 ④関係機関とのネットワーク作り	3:養育者及び乳幼児		・鶴ヶ峰地区 保健活動推進員による親子の居場所作りサロン ・手遊びやパネルシアター 4・5・6・7・9・10・11・12・2・3月 第1木曜日	10	0	517	0
6	ふれあいサロン	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②健康の促進や維持 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援	1:高齢者		・鶴ヶ峰地区社会福祉協議会主催の居場所づくりサロン ・太極拳、社交ダンス、囲碁将棋などのプログラムを実施 ・毎月第1・3・4 金曜日	34	0	1131	0
7	歴史講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②趣味活動の機会を作り、生活意欲を持てるよう支援 ③閉じこもり・介護予防	5:地域		・地域にゆかりの武将や史跡についての講座 ・講師を横浜市八聖郷郷土資料館に依頼する。 ・5・7・11・2月 第4土曜日 年4回	4	0	130	0
8	鶴ヶ峰小学校3年生 福祉教育	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②福祉教育プログラムの提供 ③高齢者や障がい者への正しい理解の啓発	7:その他		・ケアプラザ機能についての紹介 ・認知症サポーター養成講座 ・ケアプラザ(通所介護)との交流など、年間を通して実施 5/1、2、7/9、10、15	8	0	348	0
9	ギャラリーA to Z	平成15年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ④ボランティアの育成	5:地域		・1F情報ラウンジに作品の展示 ・来館者の意見を聞き取り、次回の展示内容の参考となるよう努める 通年開催 7/11～8/8、7/17～8/26、8/16～26、9/12～9/30 10/1～30、11/12～30、12/13～26 1/16～2/13、2/15～3/1	9	0	0	0
10	認知症当事者と介護者の集い「カフェdeらん」	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・安心して介護者の抱える感情を表出できる場として開催します。 ・介護者相互情報交換をしていきます。 ・介護者の休養やリフレッシュおよび役立社会資源の提供をしていきます。	7:その他		・介護者や介護者OB/OGを中心に、介護者カフェを開催。茶話会、情報交換、勉強会を実施。 毎月第4水曜日 年12回	12	0	87	0
11	鶴ちゃんコール	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・一人暮らしの方や福祉サービスに繋がっていない方に対しての見守りを目的とします。 ・地域福祉関係者等により、見守り電話を行い、ネットワーク構築を図ります。	1:高齢者		・週1回の見守り電話の実施 (申込者の希望により月水木のいずれか午前中)	148	0	678	0
12	司法書士個別無料相談会	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①地域住民のための、司法書士による成年後見制度・遺言・相続等の無料相談 ②総合相談事業分のケース相談 ③地域包括支援センターと専門職相談との関係づくり	5:地域		司法書士による個別相談会 奇数月第4土曜日	6	0	16	0
13	税理士個別無料相談会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①地域住民のための、税理士による成年後見制度・遺言・相続等の無料相談 ②総合相談事業分のケース相談 ③地域包括支援センターと専門職相談との関係づくり	5:地域		税理士による個別相談会 偶数月第3土曜日	6	0	13	0
14	出張講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民や団体からの依頼による講座の開催	5:地域		鶴ヶ峰地域ケア部 4/10 ヘーヴェルビレッジ 4/23 第1～4鶴の会 7/17 10/16 11/11 老人会会長 1/14 みずほ銀行 1/13	13	0	273	0
15	エンディングノートの書き方講座「マンツーマンではじめよう！エンディングノートを書いてみませんか」	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①エンディングノートの普及啓発 ②成年後見制度の普及啓発	5:地域		エンディングノートの書き方講座 申込に応じて随時開催 7/8 7/30 9/24	3	0	3	0
16	自治会・町内会アセスメント	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域活動の把握、状況を理解して、ニーズ及び課題を分析、鶴ヶ峰ケアプラザとして行える支援活動を検討する。	5:地域		年間を通して、地域の役員やキーパーソン、地域住民から直接ヒアリングする。 随時実施	167	0	350	0
17	おしゃべりカフェつるがみね支援	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	住民主体とした安定運営を行い、地域にとって孤独・孤立予防として必要な交流の場を継続して行ける様に支援を行う。	1:高齢者		定期的に打ち合わせを開催し、担い手の状況やモチベーションを確認しながら安定した活動の支援を行なう。随時 5/9、6/13 7/11、9/12 10/10、11/14、12/12 1/9、2/13、3/13	10	0	22	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加人数	うち オンライン 参加人数
18	中田カフェ支援	平成30年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	住民主体とした安定運営を行い、地域にとって孤独・孤立予防として必要な交流の場を継続して行ける様に支援を行う。	1：高齢者		定期的に打ち合わせを開催し、担い手の状況やモチベーションを確認しながら安定した活動の支援を行なう。随時 4/22、5/20 7/30、8/26 10/21、11/25、12/23 1/27、2/24、3/24	10	0	24	0
19	鶴の会議	令和2年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	①ふれあい給食会（第1～第4鶴の会）の顔の見える関係づくり ②活動状況の確認と、今後の方向性や現状課題等を団体間で共有	1：高齢者		・「第1～第4鶴の会」代表者を集めた情報共有の場を開催。 7/2、12/26	2	0	15	0
20	いきいき！コグニサイズ	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・地域の仲間作りと交流の場の提供 ・認知症について正しい知識と予防について学び、実践できる場の提供 ・介護予防に役立つ脳と体の運動と実践について学ぶ場の提供	1：高齢者		・運動指導士による講義、実践（コグニステップ、コグニラダー、コグニウォーク等） 毎月第1月曜日 年12回	12	0	98	0
21	つるがみね健康教室	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・地域の仲間作りと交流の場の提供 ・健康寿命を延伸し、運動、口腔、栄養をはじめとした、介護状態を予防するための知識と実践について学ぶ場の提供	1：高齢者		・運動指導士、管理栄養士などを中心とした専門職を講師に招いた講座を実施。 毎月第4木曜日 年12回	12	0	131	0
22	介護予防活動グループの支援について	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・地域の介護予防活動グループやサロンを対象とした、活動継続の支援	1：高齢者		・グループが主体的に活動できるよう支援する。 活動グループの自立度に応じた支援（見守り・助言・出張講座など）。適宜開催 5/15、6/10、6/19 7/17、 10/2AM、PM、10/10、11/6、11/11 1/15、2/13、2/17、3/5、3/10、3/11、3/17	16	0	396	0
23	みんなde元気ダンス！	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・地域の仲間作りと交流の場の提供 ・認知症について正しい知識と予防について学び、実践できる場の提供 ・介護予防に役立つ脳と体の運動と実践について学ぶ場の提供	5：地域		・介護予防ダンス協会講師によるダンスを取り入れた介護予防体操・運動の実践 ・毎月第4火曜日 年12回	12	0	179	0
24	こども囲碁・将棋サロン	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①小学生を対象とした居場所作り ②多世代交流 ③ケアプラザの機能周知	4：子ども・青少年		・鶴ヶ峰地区の小学生とふれあいサロンに違う高齢者が囲碁・将棋を通して他世代交流、生き甲斐作りへと繋げる。 8/1、15、22 3日間開催するも、いずれも参加者0名での実施となった。	3	0	0	0
25	地層について学んでみよう	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①小学生を対象とした居場所作り ②歴史を通じた郷土意識の醸成 ③ケアプラザの機能周知	4：子ども・青少年		・夏休み自由研究向け講座として実施。 ・講師を横浜市八雲郷郷土資料館に依頼 7/26開催	1	0	17	0
26	こどもクラフトDay	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②ケアプラザ機能の周知 ③障がい者作業所で行い共に作業する事で障がい者理解の啓発	4：子ども・青少年		8月5日・12日）開催 障がい者地域作業所に講師を依頼した工作教室	2	0	7	0
27	オレンジデコレーションキャンペーン	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	①チームオレンジの普及・啓発 ②アルツハイマー・認知症の啓発 ③認知症サポーター養成講座の事後学習	4：子ども・青少年		オレンジデニング（マリーゴールド） 認知症啓発ミュージカル（9/21） メッセージソリー（認知症サポーター養成講座の事後学習） 9/14～10/11（28日間）	28	0	165	0
28	認知症サポーター養成講座	令和7年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	民生委員始め、地域住民に対して認知症を正しく理解してもらい、見守りの普及・啓発を行い、当事者や家族が安心して暮らせるまちづくりを推進する。	5：地域		地区社協主催の地域住民向け認知症サポーター養成講座 9/17、10/3	2	0	41	0
29	写真教室	令和7年	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ④ボランティアの育成	5：地域		10月22・29日 11月5・12日 ・講話 ・実技	4	0	18	0
30	スマホ写真教室	令和7年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援	5：地域		10月22日 ・講話 ・実技	1	0	8	0
31	書きぞめ教室	平成25年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ④ボランティアの育成	4：子ども・青少年		小学生対象とした書初め教室 12/26実施	1	0	19	0
32	空き家にしないわが家の終活	令和7年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	①エンディングノートの普及啓発 ②成年後見制度の普及啓発 ③個別相談会の周知 ④相談ケースのスクリーニング	5：地域		司法書士による講話 11/29開催	1	1	11	0
33	ふれあいまつり	平成21年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③地区団体の活躍・機能周知の場の提供	5：地域		・地域団体の演技発表 ・地域作業所・地区団体による模擬店 ・認知症予防・薬剤師会による健康啓発コーナー など ・11/9開催	1	0	500	0
34	旭ふれあい区民まつり 行政・PRコーナー出展	平成24年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	地域ケアプラザについて来場者を知っていただくための機会とする。	5：地域		・パネル展示 ・地区別計画及びケアプラザ広報紙の配布 ・ミニゲーム企画 ・普及啓発グッズ配布 ・第5期旭区地域福祉保健計画区民意見募集の周知 10/19開催	1	0	700	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
35	まちのパティシエと作ろう バレンタインクッキー	平成27年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	①交流の場の提供 ②ケアプラザ機能の周知 ③障がい者作業所で行い共に作業する事で障がい者理解の啓発	4:子ども・青少年		2/11(火・祝)開催 障がい者地域作業所に講師を依頼したバレンタインクッキー作り講座。	1	0	14	0